

全国初！有田市・ENEOS・サントリーグループで サーキュラーエコノミーの実現に関する包括連携協定を締結します

有田市、ENEOS株式会社、サントリーグループは「有田市におけるサーキュラーエコノミーの実現に関する包括連携協定」を3月1日に締結しますので、お知らせいたします。市町村とENEOS、サントリーグループの3者で締結する協定は**全国初**です。

1. 背景・目的

有田市では、「わかやま資源自律経済ビジョン」（和歌山県 令和5年10月）策定への参画を通じて、サーキュラーエコノミーの実現に向けた取組を進めています。

当ビジョンの策定に共に参画し、当市にSAF製造の事業化を進める和歌山製造所が立地するENEOS、そして全国の自治体との連携を進めるサントリーグループとの3者で包括的に連携することで、それぞれの資源やネットワークを有効活用して、当市におけるサーキュラーエコノミー型産業を振興させ、さらには資源循環を通じて市民が自信や誇り、愛着を持って暮らせるまちを創出することを目的に、包括連携協定を締結します。

(※) SAFについて

SAFは、「持続可能な航空燃料」(Sustainable Aviation Fuel)の略称で、従来のジェット燃料が原油から精製されるのに対し、廃食油やサトウキビ、都市ごみ、廃プラスチックなどを用いて生産されます。従来のジェット燃料と比較し、約60～80%のCO2削減効果があるとされています。

有田市に立地するENEOS和歌山製造所では、SAF製造の事業化が進められています。

2. 協定締結式 ※取材可

日時：令和6年3月1日（金）13：30～

会場：有田市役所4階 市長応接会議室

出席者（予定）：

有田市長 望月良男

ENEOS株式会社 和歌山製造所長 手島政嘉

サントリーホールディングス株式会社 常務執行役員サステナビリティ経営推進本部長 藤原正明

有田再生資源協同組合 代表理事 寺村公博

----- 本件に関するお問い合わせ先 -----

有田市役所 経営管理部 経営企画課

担当：山本、山原

電話：0737-22-3731 メール：keieikikaku@city.arida.lg.jp